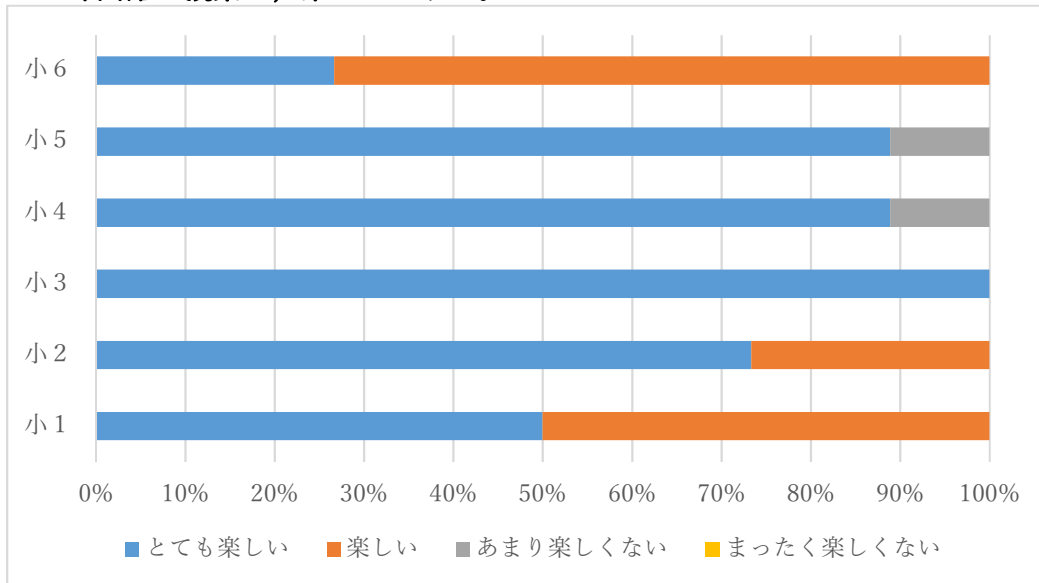


外国語科に関する調査結果（R6）

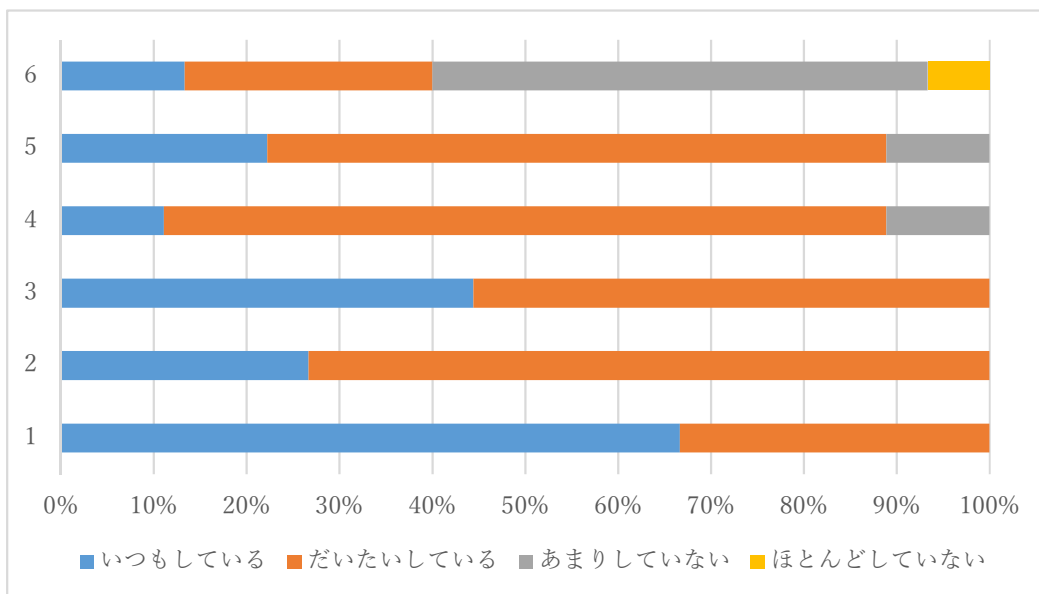
天草市立倉岳小学校

Ⅰ 外国語の授業は、楽しいですか。



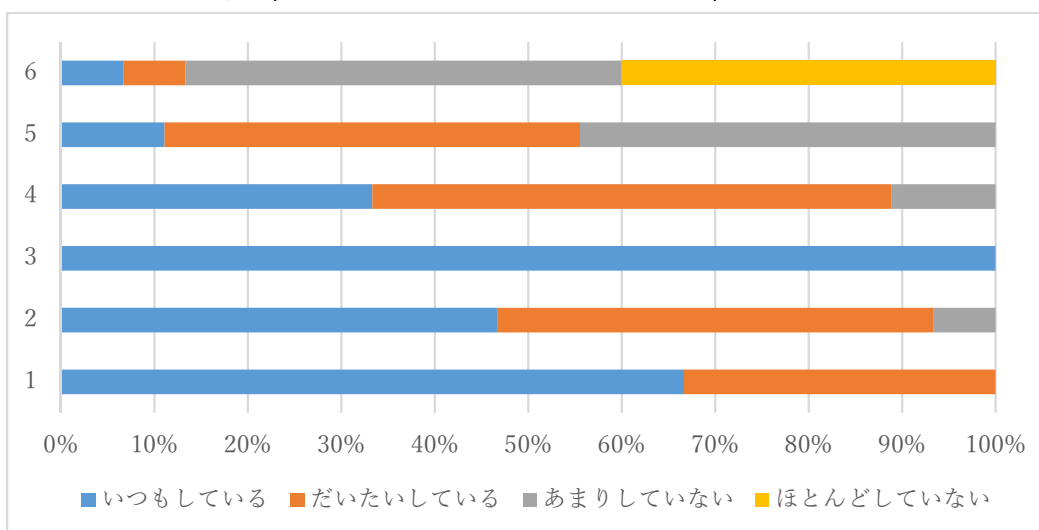
外国語の授業が「とても楽しい」「楽しい」と答えている児童の割合がほとんどの学年で9割近くであり、とても多くの児童が外国語の授業に興味や関心を持っていることが分かる。

Ⅱ 外国語の授業で、相手に伝わりやすいように、はっきりとした大きさの声で話すことを心がけていますか。（クリアボイス）



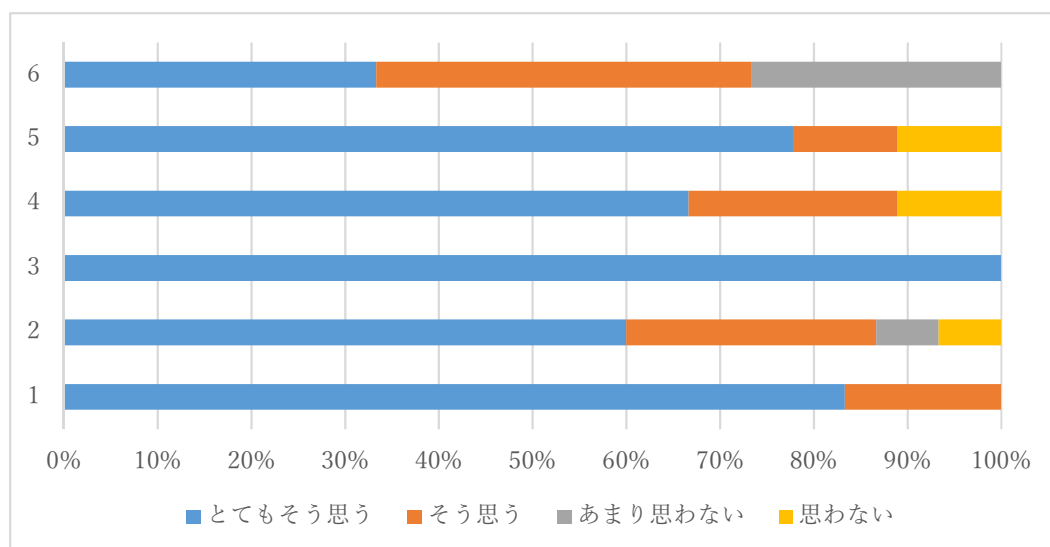
昨年度と比較すると、低学年の児童はクリアボイスを心がけているが、高学年になるにつれて、はっきり話せていない児童が増えている。全教科を通して、引き続き話し方の指導に取り組んでいく。

Ⅲ 外国語の授業で、相手の目を見ながら話すことを、心がけていますか。（アイコンタクト）



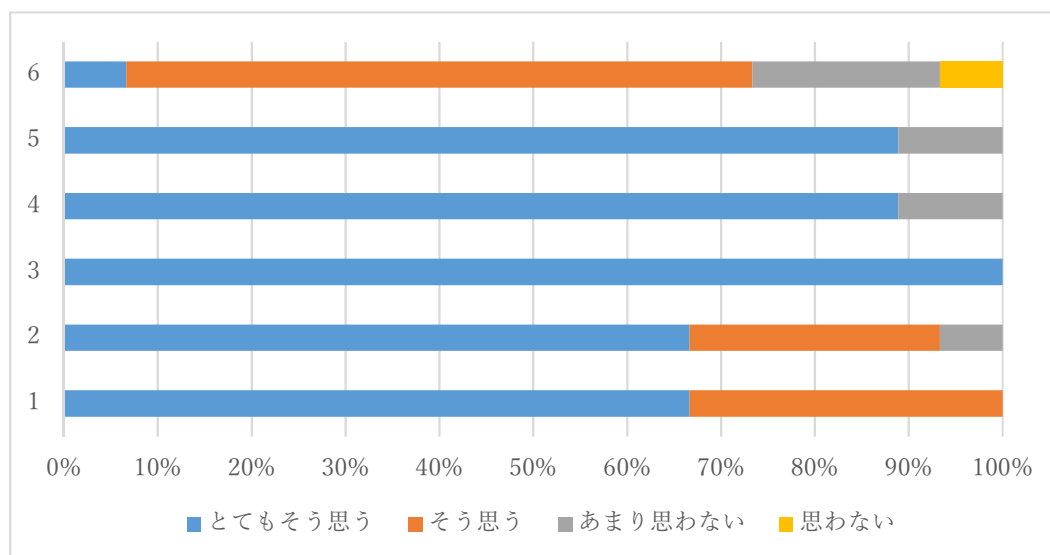
低学年の児童はアイコンタクトを心がけているが、高学年になるにつれて、心がけている児童の割合が減少している。相手の目を見て話すことは、自分の意思を伝えるための大切なことなので、全教科で取り組んでいく。

4 英語を、もっと話せるようになりたいですか。



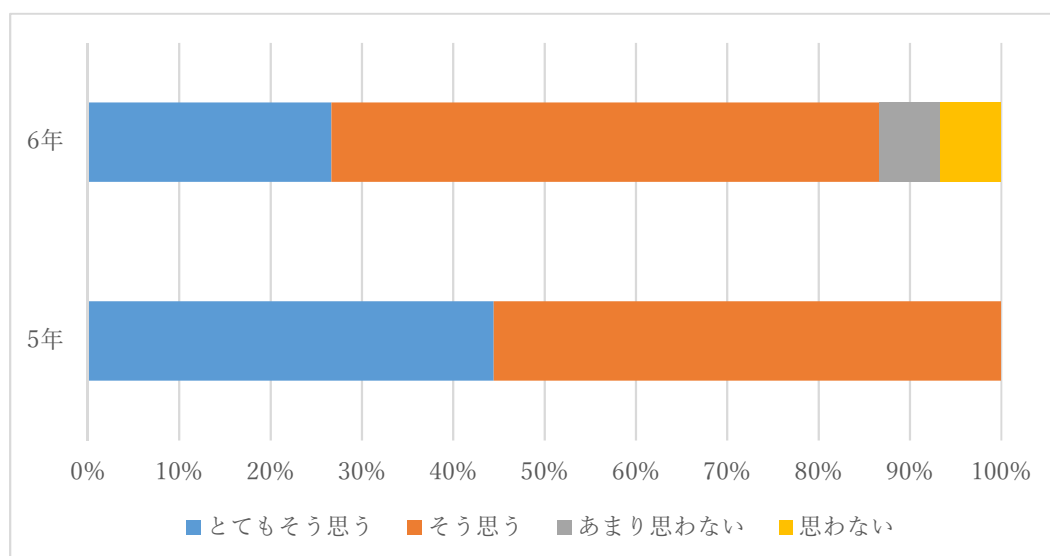
「英語を話せるようになりたい」と答えている児童の割合が、ほとんどの学年で8割近くであり、英語専科やALT、児童同士のコミュニケーションを中心に、日常生活に活用できる授業が展開されていることは分かる。

5 外国語の授業は、好きですか。



「とてもそう思う」「そう思う」と答えている児童の割合はほとんどの学年で8割近くである。しかし、「あまり思わない」「思わない」と答えている児童もいるので、苦手な児童に寄り添いながら授業を展開していく。

6 外国語の授業は、わかりますか。(5・6年生のみ)



昨年度と比較すると、「あまり思わない」「思わない」と答えている児童が減少している。Unitごとにゴールを共有することで「何を学ぶのか」を明確にするとともに、綿密な指導計画の下で授業が展開されていることが分かる。